

# 区政を聞く一般質問 (要旨)

詳しい内容は、会議録（8月下旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧いただけます。

## 日本共産党葛飾区議会議員団

物価高騰から暮らしと営業守れ  
プライバシー保護の避難所体制

### 物価高騰対策

問電気代の高騰は、中小企業・飲食店にとって深刻である。個人事業主、法人事業主への現金給付事業を、給付額を上げて第3弾を実施すべき。  
答現金給付実施の考えはないが、社会経済状況を注視し必要な支援を行う。

問低所得世帯へのエアコン設置助成は、いったん自己負担させる償還払いでは日常生活に支障を来す。区と事業者の間で支払いが済む制度にすべき。  
答購入費用の持ち合わせがない方のために販売店が助成対象となる費用をいったん負担し、本区から直接助成金を受領することも可能としている。

※他の質問項目 奨学金の返済支援制度 など

### 子どもの権利条例に基づく子どもの施策

問子ども総合センターと金町子どもセンターの子育てひろばを子ども未来プラザと同様に休日も開館すべき。  
答休日開館ではなく、保護者に寄り添った支援や課題のある家庭への早期支援などを充実させていきたい。

※他の質問項目 児童館の復活 など

### 防災対策

問能登半島地震では、全国からトイレトレーラーの支援が行われた。平時時はイベントなどでも活用できる。本区でも配置してはどうか。  
答配備については、国や広域自治体として方向性を示すなど、検討を進めることが相応しいと考えている。

問避難所であっても人権やプライバシー保護は最優先である。世帯ごとのプライバシー保護のためのテントが必要だ。段ボールベッドやテントの確保のために年次計画を作るべき。  
答避難所におけるプライバシー空間の確保など、受援体制の構築や備蓄の

充実に向けた取り組みを進めていく。問区民に早く正確な情報を伝達するためにも防災ラジオを配布すべき。  
答現段階で防災ラジオを配布することは考えていないが、電気用品の確保の在り方は課題であると考えている。



大規模火災が発生した輪島朝市のはいり口

※他の質問項目 液化化対策 など

### 立石駅周辺の再開発と庁舎移転計画

問立石駅北口再開発は、もはや破綻した計画である。都市計画決定そのものの見直し、庁舎の在り方を含めた計画の抜本的な見直しが必要だと思ふがどうか。その新たな計画を全地権者で合意を取り付ける責任があると思うがどうか。  
答都市計画と庁舎計画を見直すことや、これについて改めて全地権者の合意を取り付ける考えはない。

※他の質問項目 事業費の公表 など

### 高砂団地建替え跡地等

問団地内の郵便局の存続を求める声が上がっている。郵便局がなくなれば日常生活は成り立たない。郵便局を残す手だてを住民に示すべき。  
答東京都や郵便局と連携しながら、要望を踏まえ引き続き協議していく。

※他の質問項目 跡地の活用 など

### みらい葛飾(生活者ネット・無所属)

誰もが安心して暮らせる  
持続可能な葛飾を

一人一人に必要な支援を届けるため

### の取組

問さまざまな支援制度は、申請主義が基本であるため、自分で情報にアクセスすることが難しい人たちは制度を利用することができない。区民一人一人の状況に応じて、支援の情報を漏れなく案内できるシステムの導入を検討してほしい。区の考えを伺う。  
答引越しにより必要となる手続きをその方の状況に応じて案内できる機能を持った窓口支援システムを導入する予定である。自分で情報にアクセスすることが難しい方々に支援の情報を漏れなく案内できるシステムについては、その窓口支援システムの案内機能を活用、発展させるなどにより実現できるか検討していく。

※他の質問項目 給付金の給付方法 など

### 脱炭素推進の取組

問2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指した取り組みについて、昨今の気候変動の状況を考えると計画の前倒しが必要ではないかと考える。また、より高い削減目標に取り組みすることも検討してほしい。区の見解を伺う。  
答第32条の再商品化では、本区が進めているメテリアルサイクルとならない可能性があることから、この方法を選択することはできない。法第33条の場合、国の認定に時間がかかるなど早期の実施が難しくなる。よって、本区では事業者との協働で独自の再商品化ルートの構築を検討している。

※他の質問項目 コストの削減 など

問さまざまな業務執行のためのリスクマネジメントと職員のメンタルヘルス。職員一人一人がリスクマネジメントの意義を十分に理解し職務に全力で取り組んでいく必要があると考えるが、区の見解を伺う。



緑豊かな水元公園

答COP28において、パリ協定の1.5度目標達成に向けては、現在の進捗状況ではまだ隔たりがあることが明らかになった。本区は目標達成に向けて確実に成果を上げている。引き続き、令和12年度の削減目標の達成に向けて、さらなる省エネルギー

### 自由民主党議員団

問さまざまな業務執行のためのリスクマネジメントと職員のメンタルヘルス。職員一人一人がリスクマネジメントの意義を十分に理解し職務に全力で取り組んでいく必要があると考えるが、区の見解を伺う。

答本区では、リスクマネジメント制度を導入し研修を実施するなど、さまざまな方策に取り組んでいる。リスクマネジメントの取り組みを推進するには、職員一人一人が、一つのミスにより区に対する信頼を損ね、行政運営に支障を及ぼす事態に発展することを認識する必要がある。今後、も意識を高めた上で、区民第一で職務に取り組む職員育成に努めていく。

※他の質問項目 職員のメンタルヘルスの維持・向上 など

### 製品プラスチックの資源化・再商品化

問実施予定の製品プラスチックの資源回収・活用において、収集後の再商品化は、プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の第32条で進めるのか、第33条で進めるのか。その方法を選ぶ上での区の見解を伺う。  
答第32条の再商品化では、本区が進めているメテリアルサイクルとならない可能性があることから、この方法を選択することはできない。法第33条の場合、国の認定に時間がかかるなど早期の実施が難しくなる。よって、本区では事業者との協働で独自の再商品化ルートの構築を検討している。

※他の質問項目 コストの削減 など

問さまざまな業務執行のためのリスクマネジメントと職員のメンタルヘルス。職員一人一人がリスクマネジメントの意義を十分に理解し職務に全力で取り組んでいく必要があると考えるが、区の見解を伺う。

答本区では、リスクマネジメント制度を導入し研修を実施するなど、さまざまな方策に取り組んでいる。リスクマネジメントの取り組みを推進するには、職員一人一人が、一つのミスにより区に対する信頼を損ね、行政運営に支障を及ぼす事態に発展することを認識する必要がある。今後、も意識を高めた上で、区民第一で職務に取り組む職員育成に努めていく。

※他の質問項目 職員のメンタルヘルスの維持・向上 など

### 魅力ある観光・文化施策の展開

問区民が文化・芸術に親しみ、気軽に参加できる機会を創出し、地域文化・芸術を振興していくための基本方針の策定を進めるべきかと考えるが、区の見解を伺う。  
答今年度中に学識経験者の意見なども聞き、関係者との議論を深め、文化芸術分野における基本方針を策定していく。

※他の質問項目 柴又の観光拠点施設 など

問放課後支援の充実と公園整備による地域活性化を  
※他の質問項目 柴又の観光拠点施設 など

### 今後の放課後支援

問待機児童解消に向けたかつしかプラズ事業と並行し、学童保育、わくわくチャレンジ広場などの事業の在り方を整理し、より効果的な事業展開を図る必要があると思うがどうか。  
答子供たちに安全で充実した環境を提供するために、より効果的な事業を構築することは不可欠であると認識している。今後は、全ての児童がより充実した放課後を過ごせるよう事業の再構築を含めて検討していく。

※他の質問項目 学童保育の待機児童数の現況 など

### 部活動の地域移行

問地域移行については、地域の活動団体をはじめ、地域の方々も指導に関われるような形で進めていただきたいと考えているが、見解を伺う。  
答これまで、多くの地域の皆さまに支えられながら、部活動を運営してきた。今後、協議会での議論を踏まえ、地域の指導者や活動団体に指導に関わっていただく仕組みについてしっかりと検討を進めていく。

※他の質問項目 地域クラブ活動の管理運営委託の内容 など

### 今後のスタジアム建設の検討

今後のスタジアム建設の検討

# 区政を聞く一般質問 (要旨)

詳しい内容は、会議録(8月下旬発行予定)をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー(区役所3階)、図書館などでご覧になれます。



新宿交通公園のミニSL

**問**本年度実施する基礎調査のスケジュールや実施方法について示されたい。答建築基準法や都市公園法等の制約を整理するほか、周辺道路の交通量や騒音の調査などを行う。さらに、国内外でのスタジアムの先事例を参考に、スポーツ振興をはじめ、防災・環境といった機能面についても調査をしていく。本調査は、本年8月頃から着手し、令和7年3月に完了する予定である。

※他の質問項目 持続可能なスタジアム整備の検討

**学校給食における有機食材の活用**  
問持続可能な社会の実現に向けた啓発の一環として、学校給食における有機食材の活用を推し進めるべきと考えるが、区の見解を伺う。

答学校給食で有機食材を提供することは、子供たちが持続可能な社会について考えるきっかけの一つになり、意義のある取り組みと考えている。活用にあたっては、学校の意向や食材納入業者の状況も把握した上で、実施に向けて検討を進めていく。

※他の質問項目 有機食材の活用状況

**トミカ・プラレールを活用した新宿交通公園のリニューアル**  
問魅力ある公園に整備することにより、多くの方が新宿地区を訪れるようになり、地域の魅力向上につながるかと考える。それにより、この地域で子供を育てたいと思える環境づくりに大きく貢献できると思うがどうか。

答リニューアルに当たっては、トミカやプラレールなどの世界観を体験できる公園整備の検討を進めている。このことにより、集客による地域活性化も期待されるとともに、本区の魅力向上が図られ、子育て世代的な流入も期待できる。引き続き、本区内外に誇れる魅力あふれる公園の整備に向けて取り組んでいく。

※他の質問項目 駐車場の確保 など

**葛飾区議会公明党**  
人口減少社会を踏まえた子育て世代的経済的負担の軽減策を

**少子高齢化、人口減少への対応**  
問国や東京都の施策と連動させながらさらなる子育て世代的経済的負担の軽減策を講じていただきたいと考えるが、区の見解を伺う。

答本区では、出産支援として、独自に5万円のかつしか出産応援給付金の支給を開始したほか、移動支援として子供2人乗せ自転車や多胎児用ベビーカーの購入費用等の助成を行っている。また、本区独自に家庭で子供を保育する保護者も保育所等を利用できる一時保育について、その利用料の一部を助成する制度を新設した。こうしたさまざまな取り組みを実施することで、子育てに係る経済的負担の軽減を図っている。今後も社会経済状況や区民ニーズ、国や都の動向を踏まえた上で、さらなる経済的負担の軽減策を検討していく。

**問**小学校におけるエデュケーション・アシスタントの配置の効果について伺う。また、さらなる教員の負担軽減を図りながら、教員が本来の教育活動に専念できる環境を整えることで、子供たち一人一人の個性や能力を最大限に引き出す教育の実現を求めるが、教育委員会の見解を伺う。

答エデュケーション・アシスタントの配置により、複数の目で児童を見守ることによる教員の負担の軽減のみならず、児童へのより細やかな支援や一人一人に応じた学習指導、授業

準備や教材研究等の教員本来の教育活動の充実などの成果が報告されている。教育委員会では、教員が子供たちと向き合う時間を十分に確保することに留意し、質の高い教育を実現していくことは大変重要と考えており、本来の教育活動に専念できる環境の整備に向けて今後も取り組んでいく。

※他の質問項目 学校トイレの完全洋式化 など

**睡眠の重要性**  
睡眠の重要性の積極的な周知と魅力ある公園整備を

**問**児童・生徒へ睡眠の大切さを保護者も含めて知ってもらうため「かつしか早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」のより一層の活用が図れるよう工夫していくべきと思うが、区の見解を伺う。また、保護者に睡眠の大切さをより深く知ってもらうため、「かつしか家庭教育のすすめ」の中で睡眠の重要性について記載し、さらなる意識啓発につなげてほしいと思うが、区の見解を伺う。



「かつしか早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」と「かつしか家庭教育のすすめ」

答「かつしか早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」の中で、朝食摂取の大切さに加え睡眠に関するアドバイスも掲載しているが、今後は睡眠の大切さをより伝えられるよう、内容の充実について検討していく。また、より一層活用されるよう、本区の広報紙などによる周知の充実にも努めていく。「かつしか家庭教育のすすめ」は、3年に一度見直しを

実施しており、現在配付している冊子では、睡眠に関することとして、スマホやタブレットの使い方が及ぼす影響について触れているが、次回の改訂の際には睡眠の重要性についてさらなる意識啓発につながるよう内容について検討していく。

※他の質問項目 睡眠の重要性と眼育 など

**堀切・小菅・東堀切地域の公園整備**  
問堀切水辺公園のさらなる魅力アップについて、区の見解を伺う。

答本区では、これまでも春には菜の花秋にはコスモスの摘み取りイベントを行うなど、その魅力を生かした堀切水辺公園の認知度向上の取り組みを行っている。また、多くの方が来園する堀切菖蒲園内において、堀切水辺公園で撮影した河川や、スカイツリーを背景としたハナショウブの写真の掲示など、堀切水辺公園の魅力を発信している。今後も、自然環境が残る、見晴らしの良い河川敷にある公園としての特性を生かし、堀切菖蒲園との連携強化など、さらなる堀切水辺公園の魅力アップを目指す取り組みを進めていく。

**公文書管理と区史**  
問行政の意思決定過程が記録されていない事例が見られる。行政の文書主義についてどう考えるか伺う。また、情報公開条例の「情報」と結びつけ、公文書として明確に位置付けする必要があると考えるがどうか。答行政の事務は文書で処理することを

原則とする文書主義によるものと考える。現在検討中の公文書管理条例の目的は区政に関する区民の知る権利を保障し、本区の諸活動について区民に説明する責務を果たしていくことである。条例において、公文書という用語を定義する予定である。

※他の質問項目 文書保管体制 など

**民泊対策とインバウンド**  
問民泊などの近隣住民の住環境の保障が急務である。早急に現状を把握し、民泊の規制なども含めた条例制定に向けて検討するべきだがどうか。

答民泊の近隣住民の住環境の確保については対策が必要と認識している。今後、他自治体の施策などを調査・研究しながら、条例の制定やガイドラインの改正など実効性のある対策を検討していく。

※他の質問項目 民泊の営業への指導体制 など

**適切な公文書の管理と協働によるまちづくりの推進**  
問行政の意思決定過程が記録されていない事例が見られる。行政の文書主義についてどう考えるか伺う。また、情報公開条例の「情報」と結びつけ、公文書として明確に位置付けする必要があると考えるがどうか。答行政の事務は文書で処理することを

とともに、災害時要配慮者への支援について現状と課題を伺う。答個別避難計画の実効性の向上や、策定したBCPに基づいた訓練を通じて、福祉施設の災害対応力向上を図っていくために災害要配慮者支援担当課を設置した。避難行動要支援者の個別避難計画については、具体的な避難先との結び付けや実際の避難支援者の確保などの課題がある。

※他の質問項目 福祉避難所の運営体制 など

**障害者理解と合理的配慮**  
問パラリンピック・デフリンピックの機会に、健常者も含めたパラリンピックの普及とともに障害者理解・合理的配慮の推進を図るべきだが、区としてどのように取り組むのか伺う。



レクリエーションポッチャ教室

答障害者スポーツの推進は、障害者が自主的かつ積極的にスポーツ活動に取り組めるよう、ポッチャやフラインドサッカーの普及をはじめ、指導員の養成や活用などを葛飾区中期実施計画に位置付け、計画的に取り組んでいく。体験会などを通じ、多くの方々が交流し意見交換を行うことは、障害者理解の促進や合理的配慮の推進に向けて有意義と考える。

※他の質問項目 学校現場での合理的配慮 など

**災害対策**  
問今年度、福祉部に災害要配慮者支援担当課が設置されたが、意義を伺う。答今年度、福祉部に災害要配慮者支援担当課が設置されたが、意義を伺う。

※他の質問項目 環境・緑化に携わる人を育てる取り組み など